



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月8日

上場会社名 新電元工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6844 URL https://www.shindengen.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 吉憲
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室 企画部長 (氏名) 松本 義明 TEL 03-3279-4431
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	57,333	△17.0	△1,291	—	△1,320	—	△4,088	—
2020年3月期第3四半期	69,096	△2.5	1,989	△55.3	2,001	△57.9	1,626	△54.2

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 △4,111百万円 (—%) 2020年3月期第3四半期 2,342百万円 (166.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△396.80	—
2020年3月期第3四半期	157.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	127,025	48,464	38.2
2020年3月期	121,560	53,211	43.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 48,464百万円 2020年3月期 53,211百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	62.50	62.50
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	79,500	△14.5	△1,600	—	△2,100	—	△5,815	—	△564.30

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※連結業績予想の修正については、本日付で公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	10,338,884株	2020年3月期	10,338,884株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	33,217株	2020年3月期	37,120株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	10,304,437株	2020年3月期3Q	10,301,098株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方.....	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緊急事態宣言の解除に伴い、経済活動が少しずつ再開し景気は回復基調をみせた一方で、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、先行きは不透明な状況が続きました。海外においては、新規感染者の増加によって規制が再導入される地域があるなど感染再拡大への警戒感が続くなか、限定的な回復にとどまりました。

当社は第15次中期経営計画で掲げる「持続的成長に向けた製品戦略の加速」の方針に沿って事業を展開しており、車載用電子部品の規格に準拠した製品ラインナップの拡充や、国内で初めて最大出力150kW EV急速充電器の認証を取得するなど、中長期的な成長に向けた製品開発の強化を進めています。なお、当社グループは市場環境の変動に左右されない収益構造を構築するために、開発・生産体制の見直しや不採算製品の整理、人員の適正化など事業構造改革を進めております。

このようななか、当第3四半期連結累計期間の売上高は57,333百万円（前年同期比17.0%減）、営業損失は1,291百万円（前年同期は1,989百万円の利益）、経常損失は1,320百万円（前年同期は2,001百万円の利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は4,088百万円（前年同期は1,626百万円の利益）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであり、セグメント間の取引については相殺消去して記載しております。

(デバイス事業)

デバイス事業の売上高は20,867百万円（前年同期比10.6%減）、営業損失は121百万円（前年同期は2百万円の損失）となりました。

主力の自動車市場や家電市場は、期後半にかけて回復してきたものの、期初の生産調整等の影響が大きく、事業全体では減収となりました。損益面においては、経費圧縮や原価低減活動などの効果があったものの、期前半の減収影響が大きく損失計上となりました。

(電装事業)

電装事業の売上高は29,568百万円（前年同期比23.1%減）、営業利益は915百万円（前年同期比81.9%減）となりました。

二輪向け製品は、インドではロックダウンによる操業停止の危機的状況から市況が急回復し、持ち直しました。アセアンでは需要の悪化が底打ちしたものの、一部の地域では経済活動の制限が続くなど、回復に勢いがみられませんでした。くわえて、四輪向け製品も低調だったため、事業全体で大きく減収となりました。損益面においては、減収の影響が大きく減益となりました。

(その他)

その他の売上高は6,897百万円（前年同期比5.7%減）、営業利益は429百万円（前年同期は273百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は127,025百万円（前期末比5,465百万円増）となりました。これは、主に建設仮勘定が増加したことなどによるものであります。

また、負債は78,560百万円（前期末比10,212百万円増）となりました。これは、主に短期借入金が増加したことなどによるものであります。

純資産は48,464百万円（前期末比4,747百万円減）となり、自己資本比率は38.2%となりました。

以上の結果、1株当たり純資産は4,702円74銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年11月6日の「特別損失の計上、繰延税金資産の取崩し、および2021年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績値との差異、ならびに通期業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日付で公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

国際会計基準（IFRS）の適用については、同基準の理解・習得、日本基準とのギャップ分析、導入における影響度調査等の取組みを実施しており、それらの内容を踏まえつつ、国内外の諸情勢を考慮の上、適用の可能性や時期等を検討してまいります。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,337	33,136
受取手形及び売掛金	18,957	16,756
商品及び製品	7,638	8,542
仕掛品	4,559	4,805
原材料及び貯蔵品	11,184	11,444
その他	4,836	3,819
貸倒引当金	△18	△20
流動資産合計	73,494	78,482
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,045	6,156
機械装置及び運搬具（純額）	9,948	8,580
土地	5,372	5,184
リース資産（純額）	1,102	975
建設仮勘定	5,326	9,267
その他（純額）	1,594	1,826
有形固定資産合計	31,388	31,991
無形固定資産		
ソフトウェア	819	674
リース資産	19	14
その他	449	272
無形固定資産合計	1,287	962
投資その他の資産		
投資有価証券	12,455	14,237
繰延税金資産	2,137	565
その他	843	835
貸倒引当金	△48	△48
投資その他の資産合計	15,388	15,588
固定資産合計	48,065	48,542
資産合計	121,560	127,025

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,094	12,638
短期借入金	4,525	22,150
1年内償還予定の社債	1,475	1,550
リース債務	336	331
未払法人税等	150	52
賞与引当金	931	—
その他	5,917	7,368
流動負債合計	29,429	44,090
固定負債		
社債	4,825	3,675
長期借入金	15,200	11,825
リース債務	873	914
繰延税金負債	777	1,115
退職給付に係る負債	14,781	14,724
製品保証引当金	2,276	2,028
資産除去債務	140	140
その他	44	45
固定負債合計	38,918	34,469
負債合計	68,348	78,560
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,823	17,823
資本剰余金	7,738	7,731
利益剰余金	30,251	25,519
自己株式	△137	△122
株主資本合計	55,675	50,951
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	792	2,180
為替換算調整勘定	△1,759	△3,347
退職給付に係る調整累計額	△1,496	△1,320
その他の包括利益累計額合計	△2,463	△2,486
純資産合計	53,211	48,464
負債純資産合計	121,560	127,025

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	69,096	57,333
売上原価	57,690	49,958
売上総利益	11,405	7,375
販売費及び一般管理費	9,416	8,666
営業利益又は営業損失(△)	1,989	△1,291
営業外収益		
受取利息	102	58
受取配当金	315	263
持分法による投資利益	180	38
受取ロイヤリティー	19	15
その他	95	220
営業外収益合計	712	596
営業外費用		
支払利息	141	159
為替差損	357	315
その他	201	150
営業外費用合計	700	625
経常利益又は経常損失(△)	2,001	△1,320
特別利益		
投資有価証券売却益	—	333
特別利益合計	—	333
特別損失		
減損損失	12	1,357
新型コロナウイルス感染症による損失	—	147
特別損失合計	12	1,504
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,989	△2,492
法人税、住民税及び事業税	776	346
法人税等調整額	△413	1,250
法人税等合計	363	1,596
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,626	△4,088
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,626	△4,088
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	832	1,388
為替換算調整勘定	△212	△1,535
退職給付に係る調整額	185	176
持分法適用会社に対する持分相当額	△88	△51
その他の包括利益合計	716	△22
四半期包括利益	2,342	△4,111
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,342	△4,111
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

新型コロナウイルス感染症の流行拡大により、当社グループの主力であるモビリティ分野の需要が大きく落ち込んでおります。

このような中、当社グループは各種経済予測等を踏まえ、今後、当該影響が概ね2020年度末頃まで継続するものと仮定して、繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 3
	デバイス 事業	電装事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	23,333	38,446	61,780	7,316	69,096	—	69,096
セグメント間の内部売上 高又は振替高	4,766	2	4,769	—	4,769	△4,769	—
計	28,100	38,448	66,549	7,316	73,866	△4,769	69,096
セグメント利益又は 損失(△)	△2	5,059	5,056	△273	4,782	△2,793	1,989

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、エネルギーシステム事業及びソレノイド事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△2,793百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 3
	デバイス 事業	電装事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	20,867	29,568	50,436	6,897	57,333	—	57,333
セグメント間の内部売上 高又は振替高	3,438	1	3,439	—	3,439	△3,439	—
計	24,306	29,569	53,875	6,897	60,773	△3,439	57,333
セグメント利益又は 損失(△)	△121	915	793	429	1,223	△2,515	△1,291

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、エネルギーシステム事業及びソレノイド事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△2,515百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失と調整を行っております。